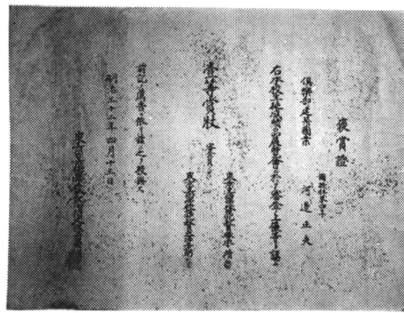
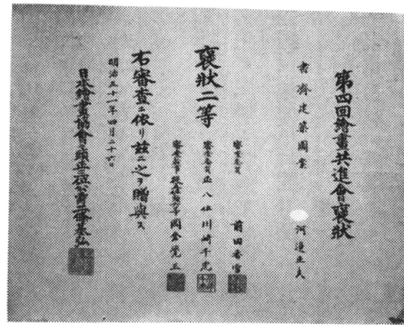


のところ大正七年二月十九日に死去した。彼は本校辞職（明治三十七年）後、永く米国に在り、室内装飾を研究。遺著に『日本装飾大

鑑』がある。



河辺正夫



河辺正夫賞状三種

⑥ 修学旅行の検討

大正七年十月十八日の主任教官理事会会議で次の決定がなされた。

修学旅行ニ関スル件

例年挙行ノ秋季修学旅行ハ利尠ナクシテ害之ニ伴フヲ以テ之ニ更フル有利ナル方法ヲ求ムルタメ本年度ハ之ヲ取止メタキ意見ナリシモ校友会生徒部委員ノ懇願ノ次第モアリ又タ本年度豫算ニ於テ旅行費ヲ可決セルコトナレバ本年度ハ左記ノ方法ニヨリテ各科毎

ニ主任、理事、其他ノ職員協議ノ上生徒ノ希望ヲモ酌ミソレノ案ヲ提出スルコト

尚ホ来年度ニ関シテハ其年度豫算編成マデニ有利ノ方法ヲ講究シテ之ヲ定ムルコト

記

一、修学旅行又ハ郊外写生等各科毎ニ案ヲ定メ各科可成同時ニ之ヲ行フコト

二、修学旅行ハ生徒半数以上参加スルコト 附添職員モ之ニ準スルコト

